

授業概要

公務員科

科目名	社会科学	
担当教員	柳下典之	
対象学生	公務員科1年・公務員専攻科2年	
曜日・時間	20コマ 18時間	
授業形態	研究発表形式の授業	
科目の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会科学 I で学んだ基礎を基に、より深い理解と定着を促す。</li> <li>・自ら資料を作成し、発表する形式で授業を行うことで、より深い知識の定着とともにプレゼンテーション能力の向上を図る。</li> </ul>	
授業の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公務員試験に出題される社会科学の範囲のうち、高難度の問題に対しても高い確率で正答できるようになる。</li> <li>・資料の作成と発表を通して、社会で必要とされるプレゼン能力を身に付ける。</li> </ul>	
授業方法・学習上注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会科学 I の単位を修得済みの者、または同等の学力を有する者が望ましい。</li> <li>・資料の作成と発表は、公務員に限らず社会に必要な能力であることを理解して、授業準備を行うこと。</li> </ul>	
成績評価の方法と基準	<p>考查点50%、授業態度15%、課題等の提出点15%、確認テスト20%</p>	
使用テキスト	<p>麻生塾 絶対合格シリーズ 社会科学 問題集</p>	
教材・参考文献・図書等	<p>政治経済、現代社会、倫理の高校教科書および資料集</p>	
授業計画(内容)		コマ数
民主主義 市場・価格・企業	(左記のまとめと過去問演習)	2
政治制度 景気・物価	(左記のまとめと過去問演習)	2
基本的人権 金融	(左記のまとめと過去問演習)	2
三権分立 財政	(左記のまとめと過去問演習)	2
国会 為替・貿易・国際経済	(左記のまとめと過去問演習)	2
内閣 経済指標	(左記のまとめと過去問演習)	2
裁判所 日本経済史	(左記のまとめと過去問演習)	2
地方自治・選挙制度 労働	(左記のまとめと過去問演習)	2
国際政治 社会保障・現代の問題	(左記のまとめと過去問演習)	2
社会科学のまとめ		2
	合計	20
	授業時数	18